



国際ロータリー第2530地区東北第一区
福島南ロータリークラブ

2008年-2009年RIテーマ **夢をかたちに**


■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

第24回例会 平成20年12月17日(水) サンパレス福島

■会員/68名 ■出席/42名 ■出席率/61.76%
■メイクアップ/26名 ■修正率100%

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
 - 2 ロータリーソング (奉仕の理想)
 - 3 四つのテスト
 - 4 訪問者紹介と会長あいさつ
 - 5 博多ガバナーノミニー報告
 - 6 誕生日プレゼント
 - 7 ゲストスピーチ
 - 8 各委員会報告
 - 9 閉会点鐘

会長挨拶 廣澤 俊樹会長



こんにちは。私は今まで、かの姉齒氏問題について様々な例えで、話をしてきましたが、施主が施工者であって、設計者が施工者であったが為の密室の問題であります。本当の強度というのは、構造計算で決まります。一般にコンクリートの強度が高くなればなるほど、コンクリート単価は上がっていきます。ですから単価が高ければ丈夫な建物になっています。

鉄骨や鉄筋も強度は様々です。鉄といっても炭素の含有量によってもまったく強度が違います。


構造に手を抜けばとんでもない物が出来上がることは、皆さんもご承知でしょうが、残念ながら一般の人がその強度の違いを、見抜く術をもっているわけではありません。

本題に戻しますが、私はこの半年間素材でありますスタッフをシャッフル(混ぜ)させていただいて、基礎を造り、高強度の柱と梁を架けさせていただいて、立派な建物(組織)をこれから造ろうとしています。想定外の地盤が割れる程の地震でも来ない限り、あと半年間、クラブのために邁進する覚悟でありますので、皆様の更なるご協力を、宜しくお願い致します。

本日のお客様

ゲストスピーチ
(社) 福島いのちの電話
副理事長 遠藤道雄様 同行 理事 渡辺康夫様
福島西RC 金子與志邦様 斎藤武二様

博多義雄ガバナーノミニー報告




日頃ガバナー年度に向かいまして皆様にはご協力をいただきまして、有難うございます。仮事務所を当社の3階に設置しまして、これから運営に必要な環境を準備している段階でございます。


これから、推進委員会体制、地区委員会人事を決めていかなければいけません。あらためて、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

誕生日プレゼント

S52.12. 8 伊藤 紘一会員
S 7.12. 9 金子 與宏会員
S19.12.11 武藤 正隆会員
S23.12.23 福田 順一会員
S33.12.27 川村 哲也会員
おめでとうございます。



ゲストスピーチ



(社) 福島いのちの電話
副理事長 遠藤 道雄様
皆さんこんにちは。今日は貴重なお時間を頂いて、スピーチの機会を与えてもらいましたこと感謝申し上げます。

いのちの電話とは、いつでも・誰でも・どこからでも利用できる電話相談です。私たちのまわりには、様々な困難を抱え、ひとりで悩み、苦しみ、生きる力を失いかけている人たちがいます。こうした危機に追い込まれて悩んでいる人たちと、互いによき隣人として電話を通して心をかよわせ、対話することを目的としてボランティアの活動をしています。名前を言う必要はありませんし、相談内容の秘密は必ず守ります。特定の思想や宗教をおしつけるようなことはありません。無料で様々な相談をお受けします。全国の自殺者数は増え続けておりました、3万人を超える憂慮すべき状況にあります。

昨年の社会情勢はめまぐるしく変化し、物質的には豊かですが心の希薄さが大きな社会問題になっています。多様な娯楽性に富み、人々はみな表面的には生活の豊かさを満喫し幸せそうに見えます。しかし日々、ニュースが伝えるように、様々な問題を抱えながら孤独な中で相談する人もなく、不安な生活をし、精神的危機にある人たちが多数います。

福島県では、今から11年前、自殺者が交通事故死亡者の倍以上になりました。交通事故は皆さんが安全運転を心がけることで減らすことができます。自殺はたった一つの原因でおこるものではありません。幾つかの原因が一緒になっておこります。悩みの内容を整理して聞いてあげると生きる力が湧いてきます。これは本人が気づいてくれないと意味がありません。頭では分かっているのに整理できないことを、話


を聞いてあげること整理してもらう。出来ることを見つけてもらって、生きる力をもってもらう。この時、頑張っという言葉はいけません。頑張りすぎて参った方たちだからです。今ある命を大事にしなければならぬ、と気付いてもらう。官民をあげた自殺防止への取り組み推進が迫られる中、いのちの電話相談に寄せる役割と期待は益々高まるものと考えております。

- 今月・来月のプログラム**
- 1月14日(水) 会員スピーチ 誕生日プレゼント
 - 1月21日(水) ポールハリス追悼夜間例会 18:00~
 - 1月28日(水) 平井義郎東北第一区ガバナー補佐訪問
 - 1月30日(金) 会長・幹事会 (二本松市)

(担当編集者コメント)

いのちの大切さは自分だけのものではありませんね。
編集担当 伊藤 紘一

会員紹介



鈴木 恒昭会員
人生もロータリーも
楽しく(楽しく思う)
厳しく(厳格に)
優しく(思いやり)
を大切にしております